

不二製油グループのアプローチ

重要な理由	経営資本強化の取り組み	
■ 公正で透明性の高い事業活動の実践は、社会の公器としての当社グループの存立基盤そのものである ■ 不確実性が増大する事業環境において、レジリエンスを強化する必要 ■ いかなるリスクにも揺るがない強靱な事業経営を確立することが重要 ■ 情報セキュリティリスクは経営の根幹を左右する重大な課題	自然資本	－
	社会・関係資本	■ 透明性のある情報開示を行う ■ ステークホルダーからの信頼を育むネットワークの構築
取り組みの方向性	製造資本	－
■ BCPや情報セキュリティの強化、公正な企業行動の徹底を通じて、リスクの未然防止を図る ■ 万一リスクが発生した場合でも、影響を最小化できる体制を整える ■ グループガバナンスの高度化を推進し、予見しづらい危機への対応力を高める ■ 持続的な企業価値の向上を目指す	知的資本	－
	人的資本	■ 個々の人材育成を進めるとともに、従業員が働きがいをもって業務に向き合える風土を醸成する ■ 法規制を遵守し、コンプライアンス体制を高度化する ■ 従業員が安心して働ける職場環境を整備する

戦略

重点項目		情報セキュリティマネジメント	信頼性ある内部通報制度の運用	公正な取引の推進
リスク		■ 個人情報保護法の違反に伴う制裁金、サイバー攻撃に伴う操業停止や機会損失による収益性低下、企業価値の毀損	■ 内部通報の機能不全による不祥事のSNS流出や、それに伴う長期的なレピュテーションの低下	■ 各国・地域における法規制違反、刑事・民事罰の制裁金による収益性低下、企業価値の毀損
機会		－	－	－
リスク・機会の財務影響	短期	高	高	高
	中期	高	高	高
	長期	高	高	高
バリューチェーン	上流	－	●	●
	自社	●	●	●
	下流	－	●	－
目指す姿・目標		■ 企業経営に重大な影響を及ぼすITセキュリティリスクへの対応体制の構築・対策の強度向上による当社グループの持続的な発展	■ 公正かつ透明性を持った事業活動を行い、全てのステークホルダーから信頼される誠実な企業	
社会・環境インパクト	低減するネガティブインパクト	■ サイバー攻撃に伴う操業停止や機会損失による収益性低下 ■ 情報漏洩による外部被害および損失の発生 ■ 腐敗、贈収賄や反競争的行為、その他法令違反の発生	■ 内部通報の機能不全による社会的損害、重大な人権・安全上の問題の発生 ■ 情報漏洩による外部被害および損失の発生 ■ 腐敗、贈収賄や反競争的行為、その他法令違反の発生	
	創出するポジティブインパクト	－	－	－
中計基本方針との関係性		● ガバナンスの深化	● ガバナンスの深化	● ガバナンスの深化